

所蔵作品展

第1展示室

令和2年12月22日火～令和3年4月18日日



加藤 栄三「春暖」

第2展示室



後藤 哲「落日」

清流長良川に生きる
後藤 哲 写真展

令和2年 令和3年
12月22日火～1月24日日

第2展示室



うえのたかし「春の小川」

うえのたかし回顧展

-山と海-

令和3年
1月26日火～2月21日日

THE KOTEN
雑魚展

第2展示室

令和3年
2月23日火～4月18日日

50回記念展

岐阜市歴史博物館分館

加藤栄三・東一記念美術館

〒500-8003 岐阜市大宮町1-46(岐阜公園内)

開館時間 ●午前9時～午後5時(午後4時30までに入館ください)

休館日 ●月曜日(1月11日は開館)、12月28日～1月4日、1月12日、2月12日、2月24日

観覧料 ●高校生以上310円(団体250円) 小中学生150円(団体90円)

※()内は20人以上の団体料金。

※各種障害者手帳をお持ちの人とその介護人1人、市内在住の70歳以上の人には、証明書などを提示すると無料。市内の中学生以下は無料。

※家庭の日(1月17日、2月21日、3月21日、4月18日)に入館する中学生以下と、その家族の人は無料。

うえのたかし回顧展

- 山と海 -

令和3年

1月26日火～2月21日日

岐阜市出身の画家：うえのたかし（本名：上野義孝）の回顧展を開催します。

うえのたかしは岐阜大学教育学部美術工芸科で絵を学び、1970（昭和45）年画家仲間と岐阜平和美術展創設に参加します。岐阜空襲、古事記を題材にした連作の木版画や名古屋東山動物園のゾウ列車50周年記念モニュメントの原画を仕上げるなど、2009（平成21）年に亡くなるまで精力的に制作活動を続けてきました。

本展では30点ほどの作品をとおしてその画業を紹介します。



略歴

1940年 岐阜市に生まれる
1959年 岐阜大学教育学部美術工芸科入学
在学中「劇団はぐるま」に入団、舞台美術で活躍
1976年 ベルリンで開催の「インターライフ」集会に日本美術会代表で参加
1999年 ぞうれっしゃが走って50周年記念モニュメントが東山動物園に贈呈された。その原画を制作
2009年10月死去



うえのたかし「雪山の登山者たち」



うえのたかし「舟を出す若者たち」

清流長良川に生きる

後藤亘 写真展

令和2年

令和3年

12月22日火～1月24日日



後藤亘「篝火とともに」



略歴
1929年 岐阜市に生まれる
1977年 長良川を撮り始める
1994年 朝日新聞紙上ミニギャラリーに「長良川の四季」連載(30回)
2016年 全日本写真連盟功労賞受賞

全日本写真連盟会員
岐阜市・可児市各美術展覧会審査員

写真展「ふるさと長良川」など(東京新宿・中国上海などで20回)
写真集「ふるさと長良川」など4冊



後藤亘「春遠からじ」

THE KOTEN

雑魚展

50回記念展

令和3年

2月23日火～4月18日日

雑魚展《THE KOTEN》とは作家一人一人が同じ場所で同時に個展を開催するという形式で作品を発表してきたグループです。
それは1976(昭和51)年「平面・立体3人展」という名称で始まりました。そして、その基本理念は「四つの個展」「七つの個展」と引き継がれ、
1991(平成3)年からは、もう一度初心にかえり、新たな一步を踏み出そうと作家自らを小さく弱い雑魚に例え、会の名称を「雑魚展《THE KOTEN》」と改名し活動を続けています。

本年度「雑魚展《THE KOTEN》第50回記念展」を開催する運びとなりました。この機会に“何か”を生み出していきたいという活動を続けてきたグループの願いを作品から感じ取っていただければ幸甚に存じます。



浅野裕司「reconstruction」



土屋明之「盾」

出品作家

浅野 裕司 高野紗也加
有浦 晶子 竹市 安彦
臼井 あり 谷口 葉作
家田 陽介 岬 しげみ
小野由加里 布山 淳一
河井 俊幸 布山 幸子
小藪 直子 横山 明男
土屋 明之 渡辺 賢一
清水 一好



布山幸之「笑福猫」



布山淳一「いのち〇」



横山明男「20-光と闇のいま」



小藪直子「折りで愉しむ！」



交通案内

JR岐阜駅または名鉄岐阜駅前から、岐阜バスにて長良橋方面行きバス停「岐阜公園・歴史博物館前」下車（所要時間約15分）・徒歩約5分（岐阜公園内・ロープウェー駅横）

駐車場

岐阜公園北側の堤外駐車場（有料）をご利用ください。
なるべく公共交通機関をご利用ください。

岐阜市歴史博物館分館

加藤栄三・東一記念美術館

貴方も友の会会員になってみませんか！

岐阜市歴史博物館 加藤栄三・東一記念美術館 友の会 会員募集

—文化の時代 心に潤いと豊かさを—

特典

- 会報の配布、各種催しものの案内が受けられます。
- 展覧会などの催しものが無料で何回でも観覧できます。
- 会員の引率する観覧者は団体割引料金になります。